



拡がりゆく数学 神戸

～数学はどんな形で社会で役立つか～

2011年5月14日(土)

時間：13:20 - 17:20 【受付開始12:50】

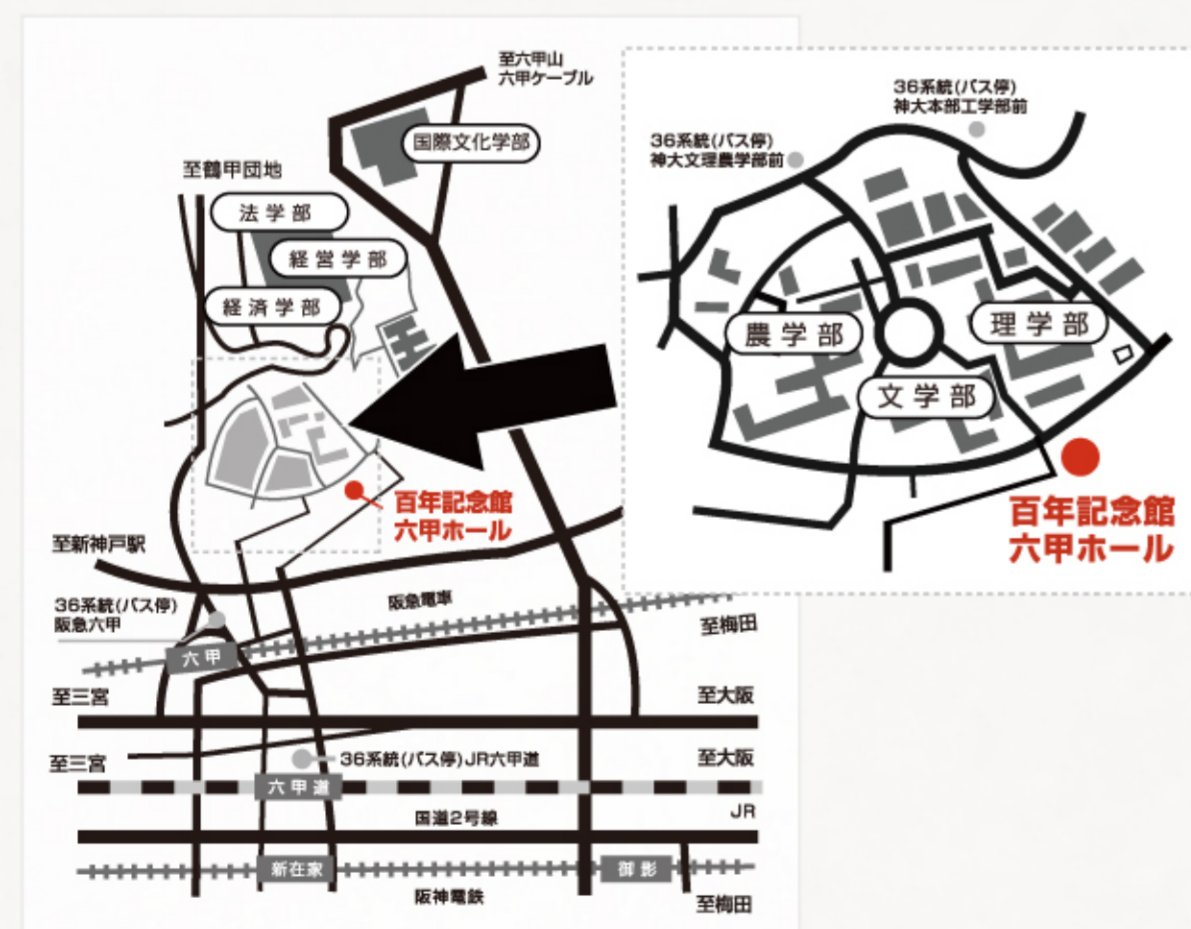
対象：高校生および一般(内容は高校生向け)

場所：神戸大学 百年記念館 六甲ホール
(会場最大収容人数：300名)

参加費：無料

申込締切：2011年5月9日(月)

※ 準備の都合上、できるだけ早めにお申し込みください



アクセス情報

阪急神戸線「六甲」駅、JR「六甲道」駅、又は阪神本線「御影」駅から、市バス36系統「鶴甲団地」行きに乗車。

「神大文・理・農学部前」もしくは「神大本部・工学部前」下車。

(阪急六甲駅から約10分、JR六甲道駅から約15分、阪神御影駅から約20分)

プログラム

12:50	受付開始
13:20	開会、挨拶
13:30 - 14:10	「読み・書き・数学」入門 北海道大学教授 JST数学領域研究総括 西浦 廉政
14:20 - 15:00	「やわらかい穴から形をみてみよう」 九州大学准教授 JSTさきがけ研究者二期生 平岡 裕章
15:20 - 16:00	「楽しく計算するには ～計算を科学する～」 東京大学准教授 JSTさきがけ研究者一期生 牧野 和久
16:10 - 16:50	「数学で読み解く生物リズムとカオス」 お茶の水女子大学特任助教 JSTさきがけ研究者二期生 郡 宏
16:55 - 17:20	講演者との懇談会
17:20	閉会

参加申込み および お問い合わせ

参加申込み先

HP : http://www.math.jst.go.jp/ja/caravan/201105_entry.html

お問い合わせ先

独立行政法人 科学技術振興機構(JST)

E-mail : caravan@math.jst.go.jp

TEL : 011-709-7411

FAX : 011-709-7412

主催：独立行政法人 科学技術振興機構(JST) 「数学と諸分野の協働によるブレークスルーの探索」研究領域

共催：神戸大学 理学部